

特定非営利活動法人京丹後コミュニティ放送  
平成23年 7月期 番組審議会 議事録

開催日時 : 平成23年 7月20日(水) 午後7時30分から9時まで  
開催場所 : 京都府京丹後市峰山町丹波825番地の1  
NPO法人京丹後コミュニティ放送 1階事務所内  
委員の出席 : 委員総数 8名  
出席委員数 : 7名  
藤井 美枝子、川口 勝彦、安田 秀俊、木村 嘉充、高野 恭平、味田 佳子  
岩渕 祐子  
欠席委員数 : 1名  
藤村 肇  
放送事業者 : 中西 進(放送局長代理) 宮川 優(パーソナリティー)  
側出席者

議題

- 1、番組審議 ①番組名 「命の授業」 出演:内藤 晃  
平成23年 7月 17日(日) 午前7時~7時5分  
②番組名 「たんごメッセージうえ〜ぶ」 出演:宮川 優、GUNII  
平成23年 7月14日(木曜日) 午後4時~6時

①「命の授業」について

放送局から、内藤氏の普段の職業、こういった活動をされているかたか補足説明がされた。

委員・システムとしては、枠をお金で買うからしゃべらせてほしいというのは有ですか?

事務局・なんでもありではない。局のスタンスとして判断がいると思う。

委員・判断してギリギリだとお考えですか?

事務局・そうですね。

委員・何でもありではないんですか?

委員・放送を聞いて、この方は誰?と最初思いました。今どういう方かお聞きしたので少しはわかりましたが初めて放送を聞かれたかたはびっくりされるのでは?

こういう方活動をされているかたとわかって聞いたらまだいいが、いきなり聞くと宗教のように感じ不思議な感じがしました。

委員・番組っていうのは、皆さんで協議して放送するか決められるんですね?皆さん了解された理由はなんですか?

事務局・ギリギリの選択である。胸をはってお薦めできる番組ではないところがあるのも正直なところです。ただ、スポンサーとして番組を作ってもらっている。

- 委員・「FMたんご」を継続していくなら、しっかり番組を作っていかないと。  
日曜の朝から暗い話はどうかと思う。5分間の語りは長いですね。
- 事務局・反対にダメな理由を教えてください。
- 委員・最初に学生対象のような話をされていましたが、学生に理解ができるのか？  
命は大事なもの、命の授業はあってよいがサラッと聞いても心に残って頑張ろうと思える内容ならよいと思う。言い回しも暗く重い。
- 委員・番組自体が何を伝えたいのかメッセージ性もなく分からない。「FMたんご」なりのメッセージ性を持っていないと、何でもかんでもというのはいけない。  
もう少し整理をされてはどうか、一時はスポンサーがついてもこの放送によって離れてしまうのがこわい。「FMたんご」にふさわしいかどうか、そう思います。
- 委員・片寄っているし柱がないように思う。
- 委員・今後のためにも、大切に1つずつ番組を作っていけないといけない。
- 委員・番組再編時に考えてみては？「FMたんご」とはイメージがかけはなれている。
- 委員・スポンサーが増える努力をしていけないといけない。
- 事務局・自分たちがどこを向けばよいのか少しわかってきたこともあり、向いている方向とあわなくなってきたという説明で話ができると思う。  
局としては、自由に参加してもらいたいが、その先を考えていかなければいけない。

## ②「たんごメッセージうぇ～ぶ」について

事務局から、番組説明があった。

- 委員・時間的に1つのメッセージは何分と決めているのですか？
- 事務局・特に決めていません。
- 委員・30秒の有料メッセージに対して、パーソナリティのお二人のトークがあるわけですね。相当お得ですね。実際メッセージのあとのトークで時間が変わってくることになるんですね。
- 委員・1時間で何本のメッセージと決まってるんですか？
- 事務局・その時により違ってきますが、だいたい前半後半で2本ずつです。メッセージの多い時は1つのメッセージの紹介時間は少なくなります。
- 委員・そこはサービスということですね。同じメッセージで10分だったり15分になるわけですね。
- 委員・メッセージの依頼は向こうからくるんですか？
- 事務局・待ってるだけではこないです。メッセージを書くということが大変のようで、こちらから仕掛けていかないとメッセージはもらえないのが正直なところです。
- 委員・わからないのが、商品のコマーシャルなのかメッセージなのか、品物であればF

Mたんごが自信を持って勧めているのかそうじゃないのか、TVショッピングの形なのか区別がつかない。

委員・悪いことではないが商品のコマーシャルのようにしか思えない。

委員・メッセージとして聴くと、情報の信憑性、信頼性がなくなるのでは。

事務局・いわゆるTVショッピングになるんですが、伝えることが主であとはリスナーさんの判断になると考えています。TVショッピングみたいになってしまうので信憑性と言われると仕方ないと思っています。聴いていただいているかたの判断にまかせます。

委員・コマーシャルだと思って聴いたらいいですね。

事務局・そうですね、お金をいただいている以上はそうなると思います。

委員・しっかりと商品等を調べて放送しているのでよいと思う。

委員・個人のお誕生日などのメッセージでもいいんですか。

事務局・本当はそういうメッセージがいただけるとよいのですが。

委員・FMたんごとして1本筋をもって動かないと、何でもいいでは信頼性が無くなってしまふのが怖い。番組の作り方がよくなれば、もっとメッセージは集まってくると思う。

事務局・お金をもらっているからこういうやり方しかできないとなると、先ほどの「命の授業」と同じことにならないか気になります。

委員・商品コマーシャルとメッセージの扱いを分けた方がよい。入り乱れると、一般のメッセージが出しにくくなるのでは？

委員・何を目的にどういう人を対象にしているのかも大事では。

委員・将来的にはラジオショッピングにしてもよいのでは？

メッセージなら商品ではなく人に着目するのもよいのでは？

委員・番組名からして、メッセージというイメージで聴いていたこともあり、商品のコマーシャルが入るとは思っていなかった。

委員・わけたほうが聴く側としても割り切れる。

委員・企業のメッセージなら、商品の事ではないメッセージをもらう方がよい。

委員・地域に関わるメッセージがいいですね。

委員・人から人を繋ぐのがFMたんごでは？

委員・商品のコマーシャルとして聴くととてもよく思わず買いたくなりました。

委員・ゲストにいられていた、竹野川クリーン作戦の話はとてもよかった。

委員・宮川さんとGUNIIさんとのかけ合いがよいですね。嫌みなく上手に話されている。

委員・市内の商品を紹介してもらえるのはすごくいいPRになる。きっちりと伝えていくことができればすごくよい番組にもなるし、活性化にもつながっていく。

事務局・番組で紹介させてもらった商品に対する反響がおおきく、あるお店では、メニュ

ーに番組名をつけていただいています。

委員・やはり、割り切ってコマーシャルとメッセージと分けたほうがよいと思う。

委員・市に協力をしていただいて広報誌にメッセージの募集をしてもよいのでは？

委員・BGMも聴きやすく、タイムリーな情報がもたらえ数字のデータもよかったです。やさか納涼祭のゲストのかたも上手に説明をされて聴きやすかった。ただ、バスの時間がちゃんと聴けるとよかった。

事務局・色々な人に手軽に利用してほしいことと、ワンコインなら需要があるかと思いましたが、個人のメッセージでお金をもらうと言う事に少し抵抗がでてきました。また、個人、企業とも同じスタンスでメッセージを募集しているが、利用者側からすると分かりづらいのではないかと考えています。

委員・個人のメッセージを無料にしても聴いてくれる人が増えれば逆にスポンサーが集まりやすくなるのでは？やはり聴いてくれる人を増やすのが大事だと思います。

事務局・そうですねまだまだ必要だと感じています。

2、審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日  
特になし

3、審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、放送及び年月日

① 平成23年 8月17日（月） 当局事務所内に掲示

② 平成23年 8月17日（月） 「たんご・モーニング・サンド！」番組内において放送

③ 当局ホームページ <http://fm-tango.jp/> に掲載

4、その他参考事項  
特になし